

4. 心理系大学院進学希望者向け 入試対策講座

大学院進学を目指す人は、授業を中心とした専門科目の準備に加えて、英語の対策を1回生から進めて下さい。

	春学期	秋学期	曜日・時限
1 回生	英単語マラソン ステップ1 (5～6月)・2 (11～12月)		火～金
	英語の基礎講座 20コマ		火5/火6
	院試対策 基礎英語講座 20コマ		木5/木6
2 回生	英単語マラソン ステップ3 (5～6月)・4 (11～12月)		火～金
	院試対策 心理学の基礎 4コマ	院試対策 実践英語講座(秋)10コマ	水5/火6
3 回生	院試対策 実践英語講座(春)10コマ	院試対策 実践英語講座(秋)10コマ	火6
4 回生	院試対策 実践英語講座(春)10コマ 研究計画書作成指導・面接指導	—	火6

※院試対策 実践英語講座(春・秋)受講には「英語基礎学力診断テスト」の合格が必要です。

(1) 英単語マラソン(ステップ1・2)

(2) 英単語マラソン(ステップ3・4)

対象：ステップ1・2 ⇒ 心理系大学院進学志望の1回生

ステップ3・4 ⇒ 心理系大学院進学志望の2回生

条件：なし

内容：ステップ(1・2)と(3・4)で、基本的な英単語を1年間で600語ずつ、2年間で1200語暗記することを目指します。1週間に100語ずつ3週にわたって覚え、4週目に最終確認テストの合格が目標です。まずはステップ(1・2)を受講し、次年度ステップ(3・4)へと進んで下さい。

教材：『システム英単語(改訂新版)』（駿台文庫/1,000円(税別)）は各自で、ご準備ください。

(3) 英語の基礎講座

対象：心理系大学院進学志望の1回生、英語の基礎力をつけたい人

条件：なし

時限：【春学期】火曜5限 【秋学期】火曜6限

回数：年間20コマ(春学期10 秋学期10)

内容：1年間20コマにわたる講義で英語の基礎的な力をつけていきます。趣旨は、次の2点です。

①院試対策講座に必要な英文法の知識の整理 ②英語が苦手な人の学び直しの場合、です。

いわゆる文法問題が解ければよしとするのではなく、“英文を読みとくのに役立つように”英文法を学び直します。苦手な人でも学べるように教材の単語は易しめですが、「単語の易しさ = 英文の易しさ」ではないことを講義の中で実感してください。

(4) 院試対策 基礎英語講座

対象：心理系大学院進学志望の1回生

条件：なし

時限：【春学期】木曜5限 【秋学期】木曜6限

回数：年間20コマ(春学期10 秋学期10)

内容：1年間20コマの講義で心理系大学院受験に向けて必要な英語の読解力をつけていきます。いわゆる「英文解釈」や「精読」の力をつける講座です。扱う英文は、心理学の知識がまだ少ない1・2回生でも受講できるように、“一般的な”内容の英文です。ただし、心理学の英文に応用できるように、徹底的に文法的な説明をつけながら読みます。基本的英文法の知識(「英語の基礎講座」Ⅰ・Ⅱ)は受講の前提です。

(5)院試対策 心理学の基礎

対象：心理系大学院進学志望の2回生

条件：なし

時限：水曜5限

回数：春学期4コマ

内容：心理系大学院試験でよく使われる「キーワード」の復習・確認をしていきます。

「院対 実践英語講座(秋)(春)」受講希望者は、前もってこの講座を受講しておくことをお勧めします。

☆英語 基礎学力診断テスト(春①② 秋③④)

対象：全学年

※心理系大学院進学希望者は2年次秋学期までに合格しておきましょう。

条件：なし

内容：TOEICを始め、心理系大学院試験に必要とされる英語力を確認するテスト
問題構成は、下記3分野から出題。

①英単語(30点) ②不規則動詞(10点) ③英文法(60点)、です。

※①は「英単語マラソン」、②③は「英語の基礎講座」を利用するとよいでしょう。

※このテストは「院試対策実践英語講座(秋)(春)」の受講資格試験です。

時間：60分

合格：60点以上

「英語基礎学力診断テスト」合格者のみ(6)(7)の講座を受講できます。

(6)院試対策 実践英語講座(秋)

対象：心理系大学院進学志望の2回生以上

条件：英語基礎学力診断テスト合格(60点以上)

時限：火曜6限

回数：秋学期10コマ

内容：院試対策の基礎となる事項を中心に、専門及び英語を学ぶ講座。2回生から受講し、複数回の受講をお勧めします。

(7)院試対策 実践英語講座(春)

対象：心理系大学院進学志望の3回生以上

条件：英語基礎学力診断テスト合格(60点以上)

時限：火曜6限

回数：春学期10コマ

内容：「院試対策実践英語講座(秋)」で学んだ内容を確認し、院試直前の専門及び英語を学ぶ仕上げ講座です。3回生から受講し、複数回の受講をお勧めします。

(8)院試対策模試(英語・専門)＋解説講義(春)

院試対策模試(英語・専門)＋解説講義(秋)

対象：心理系大学院進学志望者

条件：なし

回数：2コマ(模試1コマ＋解説講義1コマ)

内容：「模試(英語・専門)」と「解説講義」で1セットのプログラム。年間2回(春・秋)実施。
今の自分の実力を確認したい人のための模擬試験で、答案(結果)返却時に解説講義を受講できます。

※(6)(7)受講後の受験をお薦めしますが、受講していない人でも申込可能です。

(9) 院試対策 研究計画書作成指導

対象：心理系大学院進学志望の3回生以上

条件：なし

回数：1コマ

内容：大学院入試は、①研究計画書 ②学科試験 ③面接が大きな柱になります。その中で、研究計画書は、大学院で学ぶ内容をしっかりとアピールすることが大切になります。また、ここで書いた内容が、面接で聞かれることが多くなります。より自分の研究への熱意を表現し、面接でもしっかりとした応答ができる研究計画書の作成方法についてレクチャーします。

(10) 院試対策 面接ガイダンス & 面接指導

対象：心理系大学院進学志望の3回生以上

条件：なし

回数：1コマ

内容：大学院入試で、最後のハードルとなるのが「面接」です。面接にて、自分の思いをどれだけ表現できるかで、合格が決まると言っても過言ではありません。実際の面接試験で「何が聞かれ」、「どう答えるべきか」について、丁寧に説明します。

※個別の面接希望等については、就職進路課までお問い合わせください。

★ 大学院入試ガイダンスについて

(1) 心理系大学院受験ガイダンス【4回生対象】

(2) 心理系大学院受験ガイダンス【2・3回生対象】